

日本アジア投資株式会社 2016年3月期第1四半期 決算補足資料

決算発表日：8月5日

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベース(ファンド連結基準・従来連結基準、ともにそれぞれ記載)にて表示しております。

決算概況.....	P3
主要データの推移.....	P4
PL	P5
BS	P9
CF	P11
(参考情報)	
営業収益・営業利益内訳.....	P13
投資先企業の紹介.....	P14
投資残高内訳.....	P20
営業投資有価証券内訳.....	P22
上場実績.....	P23
メガソーラープロジェクト開発状況.....	P24
会社概要.....	P25
収益構造.....	P26
コア・コンピタンス.....	P27

・業績(従来連結基準)：

- ・未上場の投資先企業や既上場株式の売却により一定の売却益獲得するも、売却案件の規模が小さく、前年同期比では減収
- ・大型の損失が発生せず評価損や投資損失引当が減少、赤字幅を圧縮

・財務状況(従来連結基準)：

- ・債務残高をピーク時から6割削減、6月末残高184億円
- ・行使価額修正条項付新株予約権は、2015年7月末までに91.9%行使済み約14億円を調達

・ファンド/投資の状況：

- ・国内金融機関とファンド設立協議を継続中
- ・注力分野での厳選した投資を実行
- ・メガソーラーでは、新たに三重県のプロジェクトで売電開始

・コーポレート・ガバナンスの状況：

- ・監査等委員会設置会社へ移行、役員5名のうち2名が社外取締役

主要データの推移



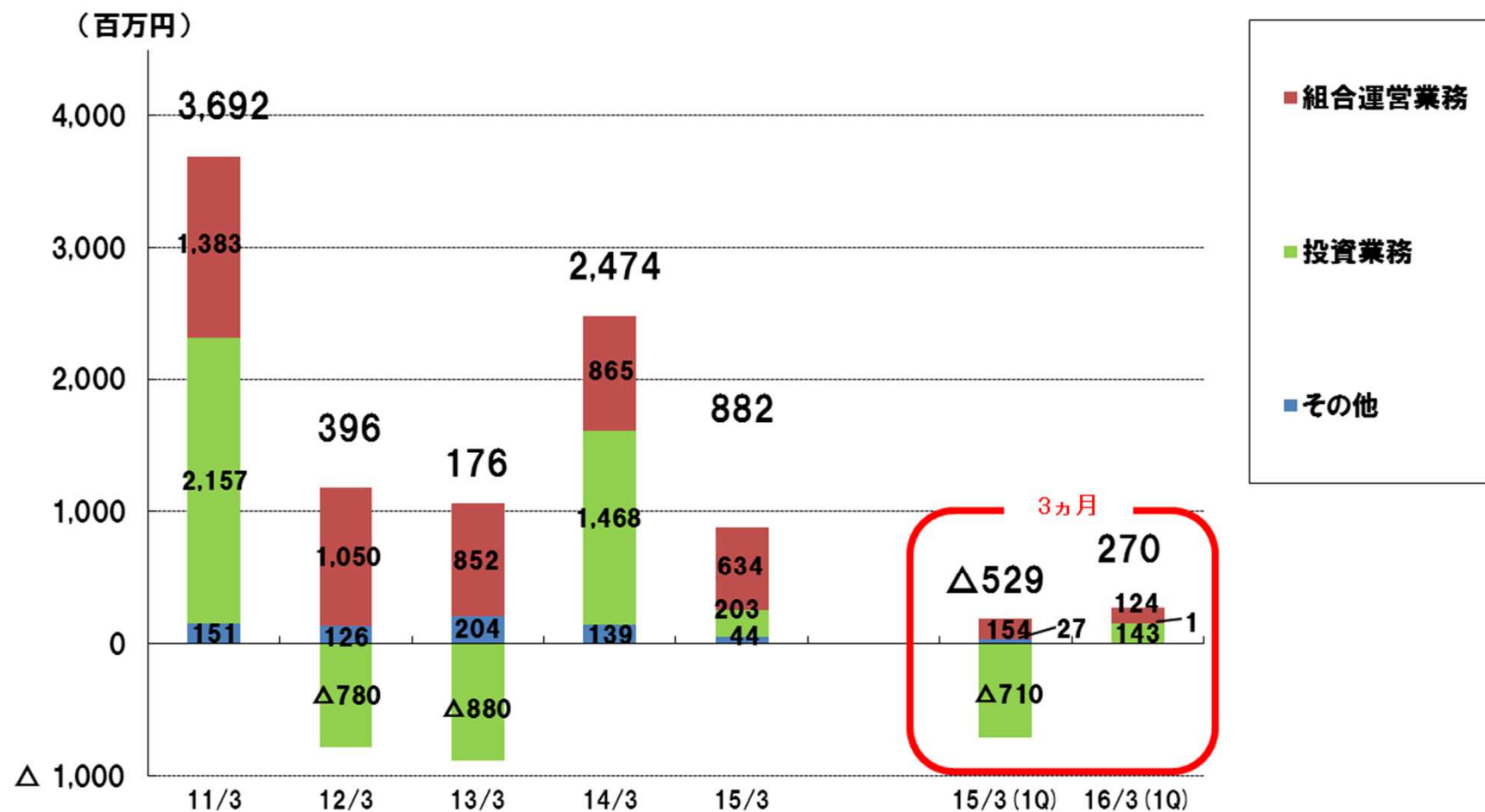
・業績、財務状況

(単位:百万円)	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	15/3 従来連結 基準	15/3(1Q) 従来連結 基準	16/3(1Q) 従来連結 基準	増減率 (%)	15/3(1Q) ファンド連結 基準	16/3(1Q) ファンド連結 基準	増減率 (%)
業績											
営業収益	10,979	5,396	3,784	6,155	4,532	943	673	△29%	1,213	850	△30%
営業利益	1,293	△ 1,878	△ 1,823	852	△ 550	△ 934	△ 74	-	△ 864	△ 31	-
経常利益	175	△ 2,477	△ 2,612	374	△ 610	△ 1,023	△ 105	-	△ 959	△ 81	-
当期純利益	△ 2,044	△ 2,885	△ 2,575	462	△ 850	△ 1,032	△ 112	-	△ 1,016	△ 88	-
財務状況											
借入金・社債・予約権付社債残高	32,327	28,275	25,433	24,010	20,193	20,403	18,460	-			

・ファンドの状況、投資の状況

(単位:百万円)	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	15/3(1Q)	16/3(1Q)
ファンド設立・資産増加額	1,330	11,926	4,548	-	-	-	-
ファンド運用残高	85,755	85,833	85,873	50,888	43,897	50,024	42,274
投資実行額	3,204	4,545	4,746	4,189	2,728	229	523
投資残高	42,268	36,706	33,886	25,862	19,722	21,442	19,438

PL一営業総利益の内訳



PL―組合運営報酬、ファンド運用残高



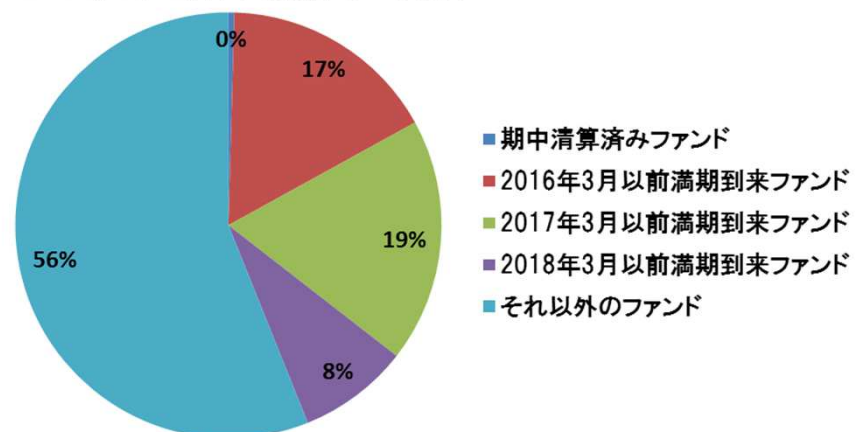
・ファンド設立額、運用残高の推移

(単位:百万円)	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	15/3(1Q)	16/3(1Q)
ファンド設立・資産増加額	1,330	11,926	4,548	-	-	-	-
ファンド運用残高	85,755	85,833	85,873	50,888	43,897	50,024	42,274

・組合運営報酬の推移(従来連結基準)

(単位:百万円)	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	15/3 従来連結 基準	15/3(1Q) 従来連結 基準	16/3(1Q) 従来連結 基準	増減率 (%)
組合運営報酬 合計	1,383	1,050	852	865	634	154	124	△19%
うち 管理報酬等	1,088	966	815	733	571	150	124	△17%
うち 成功報酬	295	84	37	132	63	3	-	-

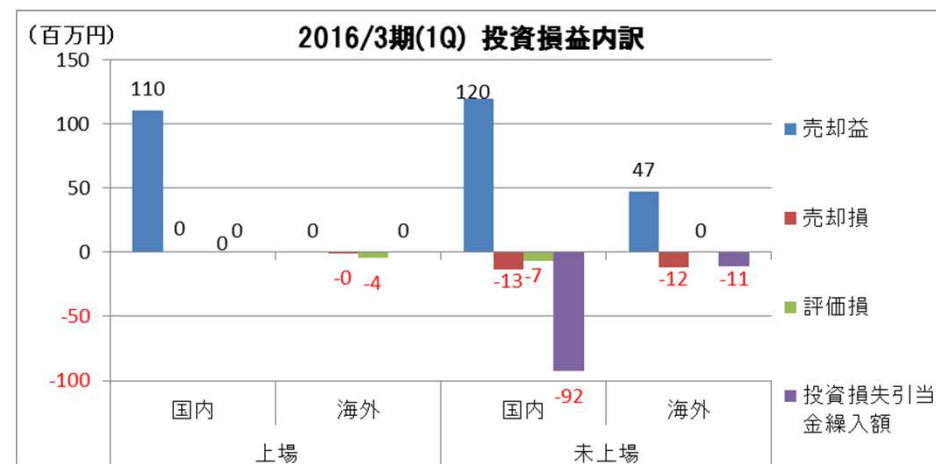
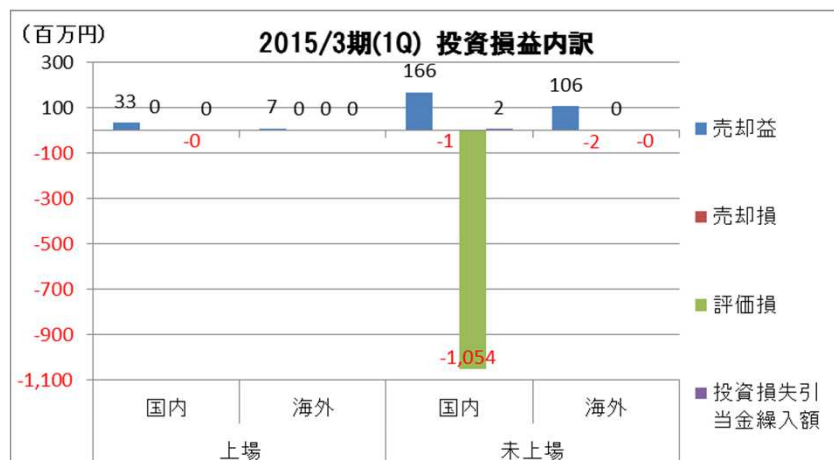
2016/3(1Q)管理報酬等の内訳



PL—投資損益 推移

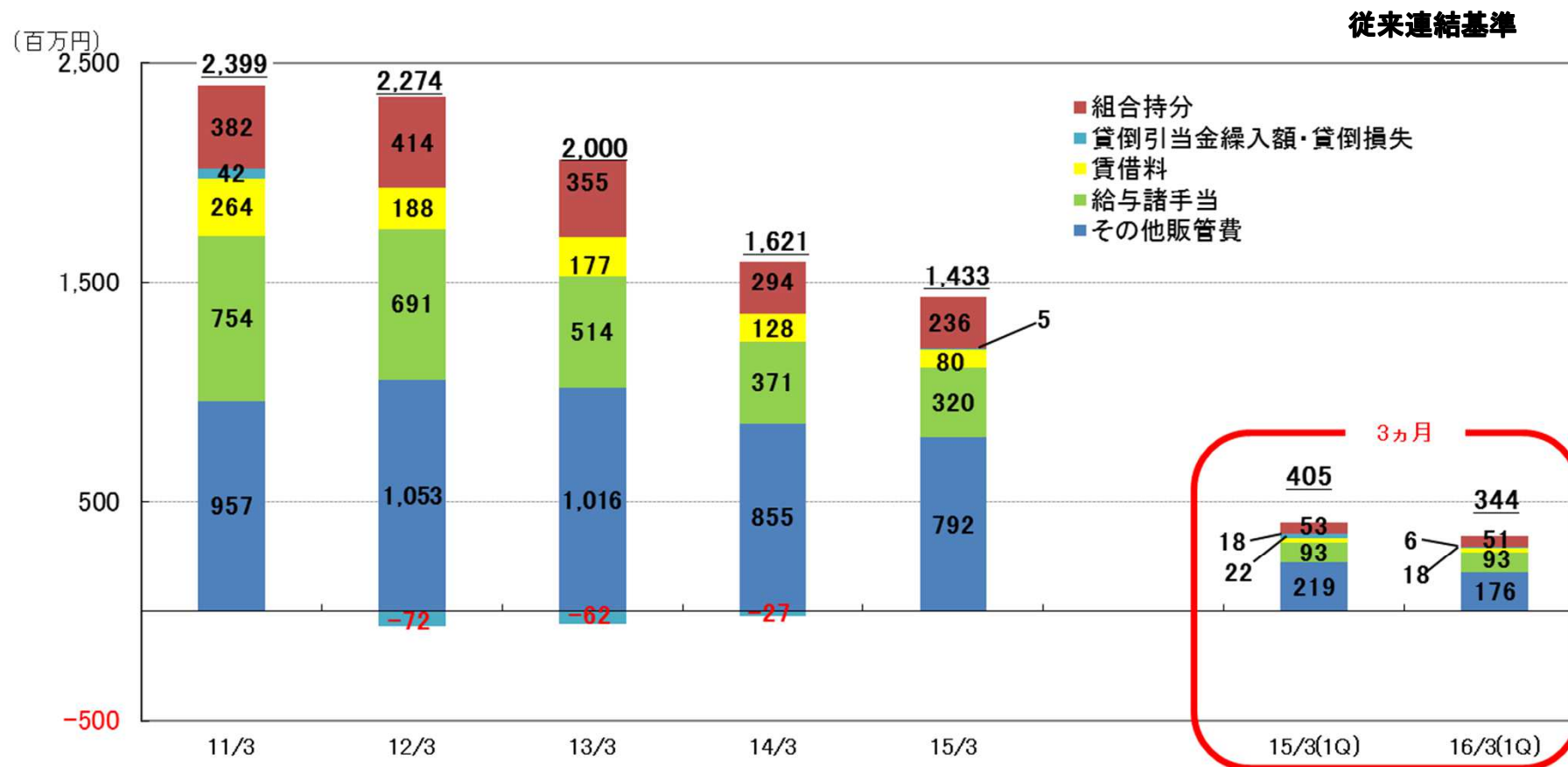


(単位:百万円)	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	15/3 従来連結 基準	15/3(1Q) 従来連結 基準	16/3(1Q) 従来連結 基準	増減率 (%)
営業投資有価証券売却高	8,584	3,938	2,411	4,656	3,651	722	526	△27%
営業投資有価証券売却原価	6,680	3,412	1,385	2,133	1,767	413	273	△34%
実現キャピタルゲイン	1,904	526	1,025	2,523	1,883	308	252	△18%
営業投資有価証券評価損	627	394	174	45	1,233	1,053	10	△99%
投資損失引当金繰入額	△ 296	978	1,863	1,435	471	△ 1	103	-
投資損益	1,573	△ 847	△ 1,012	1,042	178	△ 743	137	-



上記表の「営業投資有価証券売却原価」には「営業投資有価証券評価損」は含めておりません。

PL—販売費及び一般管理費

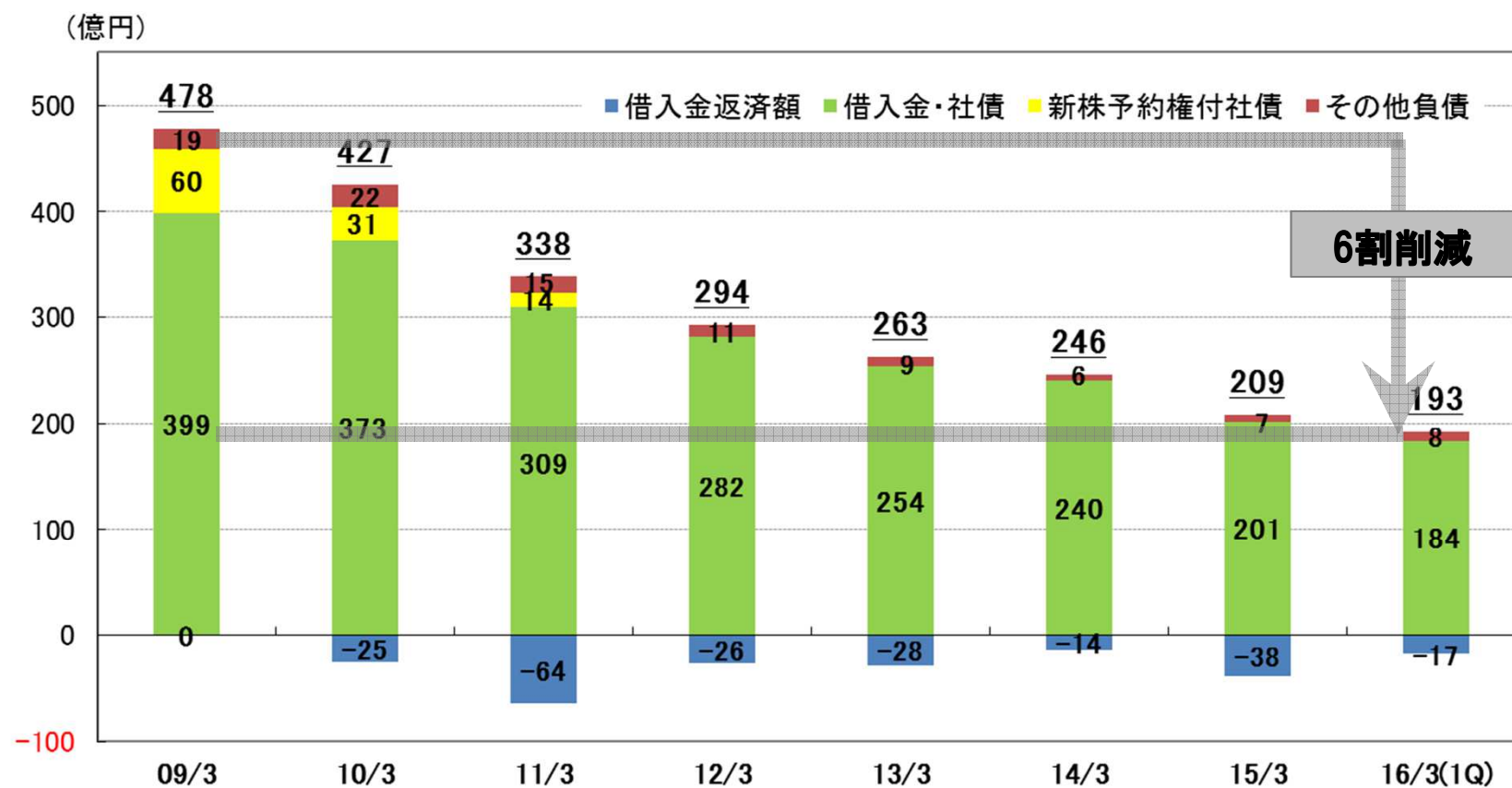


		11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3(1Q)
従業員数	連結	133	109	80	46	45	44
	単体	80	66	42	23	25	24

BS―負債の状況



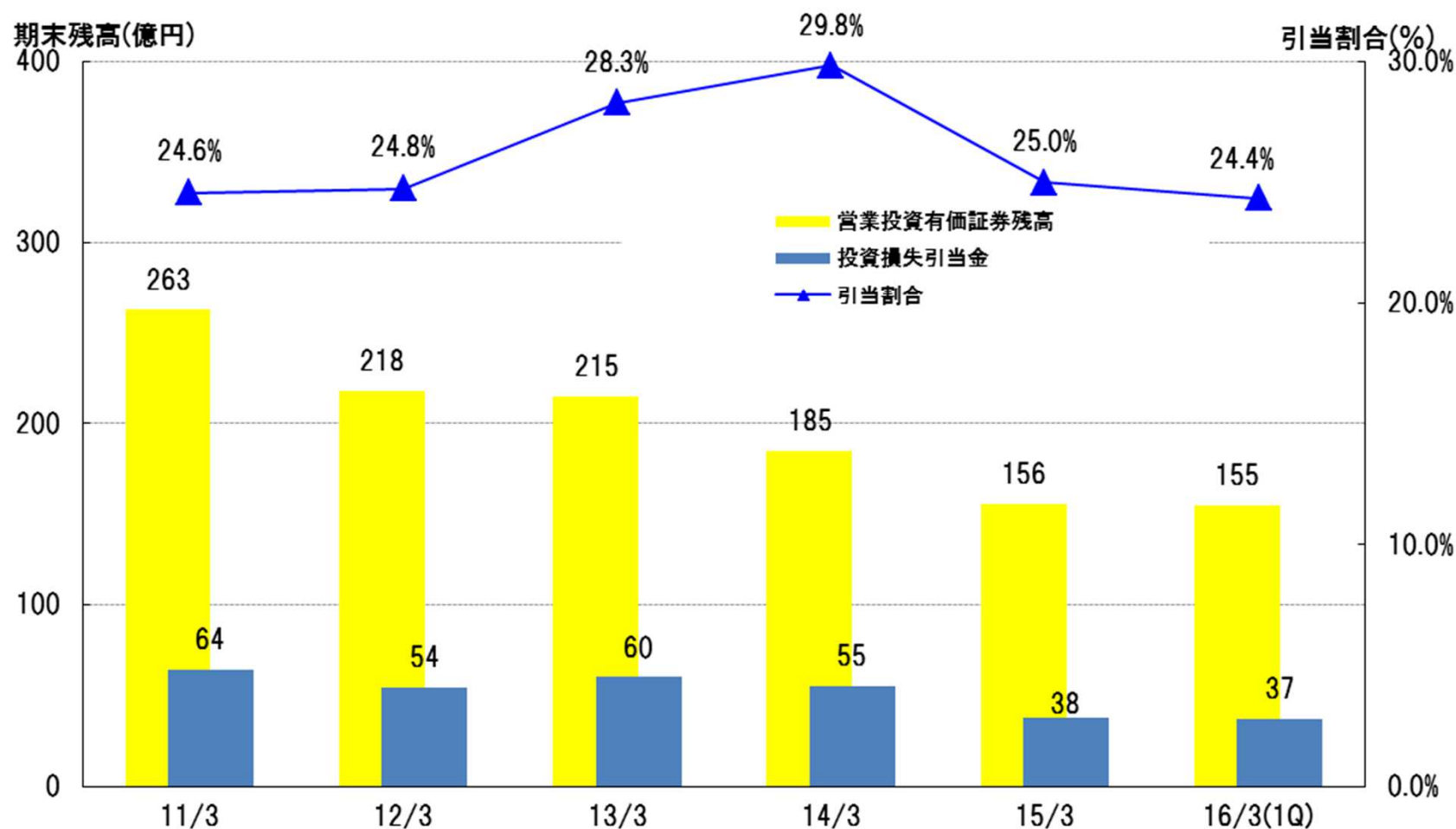
従来連結基準



BS一引当率



従来連結基準



- ・ 開示データと財務諸表との連動性を高めることが開示データをより有用にすると判断したため、2012/3期末より引当率は有税償却残高等を加味せずに計算しております。
- ・ その結果、営業投資有価証券残高及び投資損失引当金残高は、連結貸借対照表の各残高と一致しております。

CF一概要



- ・営業投資有価証券の回収額が減少、一方で、ファンドへの出資が増加
結果、営業CFは409百万円のマイナス（前期は514百万円のプラス）
- ・新株予約権の行使による収入が発生した一方、借入金を返済
財務活動によるCFは1,033百万円のマイナス（前期は3,607百万円のマイナス）
- ・CFは前期末から1,492百万円減少し、期末残高は4,449百万円

（ファンド連結基準）

（単位：百万円）	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	15/3(1Q)	16/3(1Q)	増減率(%)
営業活動によるCF	7,137	738	1,196	3,624	511	514	△ 409	-
投資活動によるCF	2,215	396	277	437	213	3	△ 5	-
財務活動によるCF	△ 7,886	△ 4,056	△ 2,838	△ 1,424	△ 3,224	△ 3,607	△ 1,033	-
CF増減額	1,431	△ 2,948	△ 1,259	2,758	△ 2,371	△ 3,114	△ 1,492	-
期末残高	9,762	6,813	5,554	8,313	5,942	5,199	4,449	△14%

(参考情報)

営業収益・営業利益内訳・・・・・・・・・・	P13
投資先企業の紹介・・・・・・・・・・	P14
投資残高内訳・・・・・・・・・・	P20
営業投資有価証券内訳・・・・・・・・・・	P22
上場実績・・・・・・・・・・	P23
メガソーラープロジェクト開発状況・・・・・	P24
会社概要・・・・・・・・・・	P25
収益構造・・・・・・・・・・	P26
コア・コンピタンス・・・・・・・・・・	P27

PL—営業収益・営業総利益 内訳

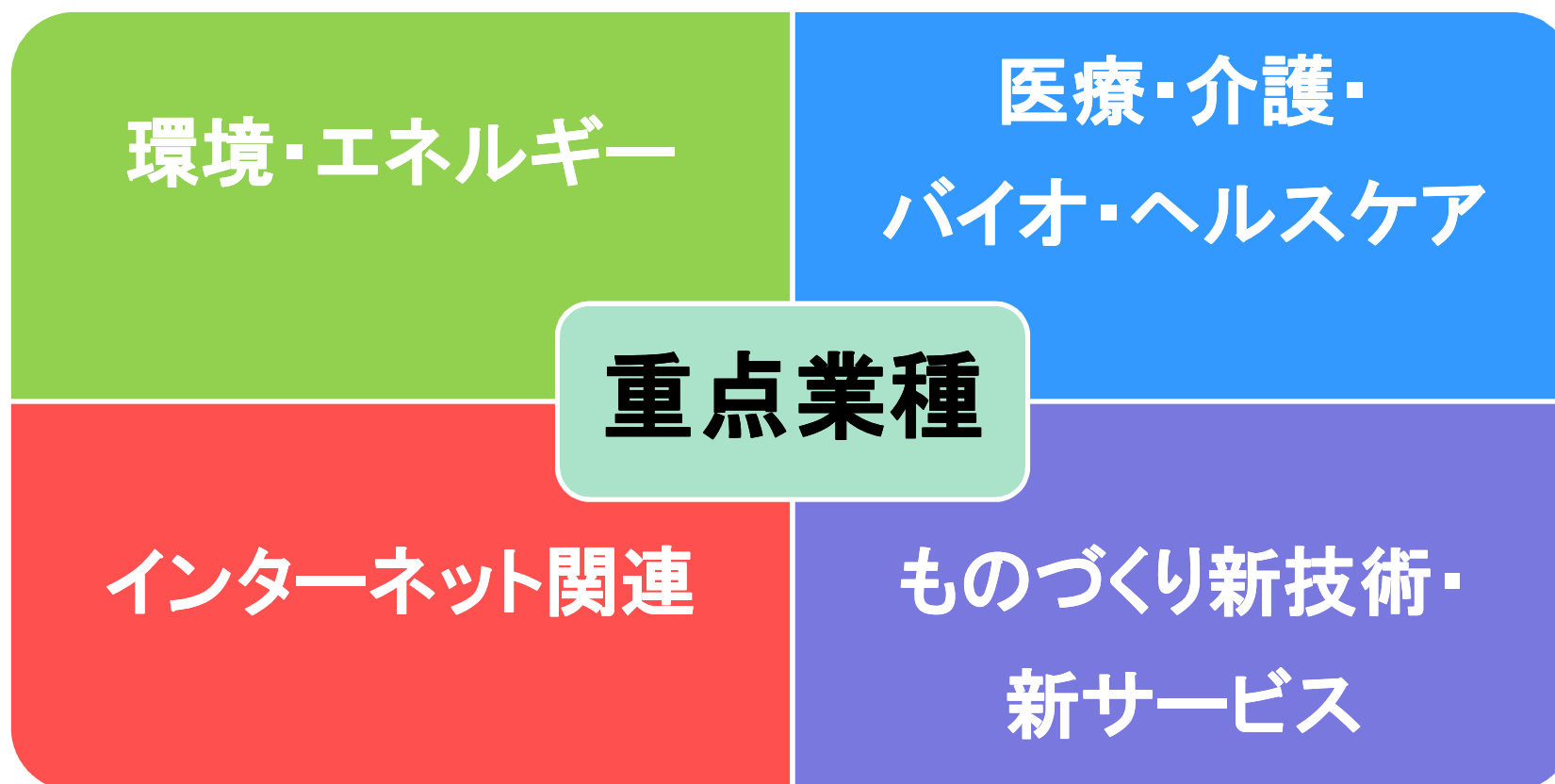


(単位：百万円)	11/3 従来連結 基準	12/3 従来連結 基準	13/3 従来連結 基準	14/3 従来連結 基準	15/3 従来連結 基準	15/3(1Q) 従来連結 基準	16/3(1Q) 従来連結 基準	増減率 (%)	15/3(1Q) ファンド連結 基準	16/3(1Q) ファンド連結 基準	増減率 (%)
<業務別>											
1. 投資事業組合等管理業務											
管理運営報酬等	1,088	966	815	733	571	150	124	△17%	78	70	△10%
成功報酬	295	84	37	132	63	3		-			-
営業収益	1,383	1,050	852	865	634	154	124	△19%	78	70	△10%
営業原価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業総利益	1,383	1,050	852	865	634	154	124	△19%	78	70	△10%
2. 投資業務											
営業投資有価証券売却高	8,584	3,938	2,411	4,656	3,651	722	526	△27%	1,028	735	△29%
インカムゲイン	595	181	95	121	93	8	7	△12%	15	10	△30%
組合持分利益等	180	63	194	357	100	28	12	△58%	58	30	△49%
営業収益	9,360	4,183	2,701	5,134	3,844	759	545	△28%	1,102	776	△30%
営業投資有価証券売却原価/投資原価	6,680	3,412	1,385	2,133	1,767	413	273	△34%	536	364	△32%
営業投資有価証券売却原価/評価損	627	394	174	45	1,233	1,053	10	△99%	1,134	13	△99%
投資損失引当金繰入額	△296	978	1,863	1,435	471	△1	103	-	10	141	1299%
組合持分損失等	191	178	158	52	168	4	13	186%	14	17	20%
営業原価	7,203	4,964	3,582	3,666	3,640	1,470	401	△73%	1,695	537	△68%
営業総利益	2,157	△ 780	△ 880	1,468	203	△ 710	143	-	△ 593	238	-
3. その他											
営業収益	234	162	229	154	53	30	3	△89%	33	3	△90%
営業原価	83	35	25	15	9	2	1	△35%	2	1	△35%
営業総利益	151	126	204	139	44	27	1	△94%	30	1	△95%
合計											
連結営業収益	10,979	5,396	3,784	6,155	4,532	943	673	△29%	1,213	850	△30%
連結営業原価	7,286	4,999	3,607	3,681	3,650	1,472	403	△73%	1,698	539	△68%
連結営業総利益	3,692	396	176	2,474	882	△ 529	270	-	△ 484	310	-
販売費及び一般管理費	2,399	2,274	2,000	1,621	1,433	405	344	△15%	379	342	△10%
営業利益	1,293	△ 1,878	△ 1,823	852	△ 550	△ 934	△ 74	-	△ 864	△ 31	-
経常利益	175	△ 2,477	△ 2,612	374	△ 610	△ 1,023	△ 105	-	△ 959	△ 81	-
当期純利益	△ 2,044	△ 2,885	△ 2,575	462	△ 850	△ 1,032	△ 112	-	△ 1,016	△ 88	-

投資先企業紹介 ― 注力投資分野



- 投資地域: 日本と中国
- 差別化要素: クロスボーダーでの成長支援



投資先企業紹介



環境・エネルギー



株式会社洸陽電機

ESCO、メガソーラーEPC
省エネ支援サービス等



北京曉清環保工程有限公司

水処理、ごみ処理
エネルギーリサイクル



株式会社ナガオカ

石油精製・石油化学プラント用内
部装置、取水用スクリーン、
水処理装置、
高速海底浸透取水システム装置

投資先企業紹介



インターネット関連



株式会社アクセスブライト

スマートフォンを中心とした
モバイルゲームの
中国パブリッシング事業



FANGDD NETWORK GROUP LTD

不動産仲介サイト「房多多」等の
不動産サービス



株式会社リッチメディア

美容健康領域における
インターネットメディアの運営

投資先企業紹介



ものづくり新技術・新サービス



株式会社PEZY Computing

プロセッサ、PCBボード、
システム、ソフトウェアの
開発と販売



瀋陽銳易特軟件技術有限公司

「エンタープライズ・サービス・バス
(ESB)」ミドルウェアの開発・販売



株式会社ExaScaler

大規模な省力化・省スペース
化を可能にするスーパーコン
ピューター・新サーバーシス
テムの開発・販売



プラスワン・マーケティング株式会社

SIMフリー端末の企画、開発、販売、
MVNO(仮想移動体サービス事業者)

投資先企業紹介



医療・介護・バイオ・ヘルスケア



瀋陽泉輝国際老年康復有限公司

介護・リハビリ施設運営



株式会社メガカリオン

ヒトiPS細胞由来となる
血小板製剤の研究開発



Genomix Co Ltd
世界初「再生誘導医薬」の実現を目指して

株式会社ジェノミックス

再生誘導医薬の研究開発



瀋陽邁思医療科技有限公司

医療機器(呼吸器・酸素発生器)
の開発・製造・販売



天津市塑料研究所有限公司

医療用プラスチック製品の研究
開発、製造、販売



iHeart Japan株式会社

ヒトiPS細胞由来の心血管系細胞を
用いた革新的次世代医療の研究
開発



株式会社レグイミュン

免疫、アレルギー疾患の
根治療薬開発

投資先企業紹介 — 新規投資先



～瀋陽泉輝国際老年康復有限公司～

- 所在地：中国瀋陽市渾南新区
- 設立年月：2004年5月(2011年建設開始)
- 代表者：王利軍
- 株主：香港泉輝企業国際有限公司、JAIC瀋陽ファンド、
(株)サンガホールディングス(日系介護事業者)



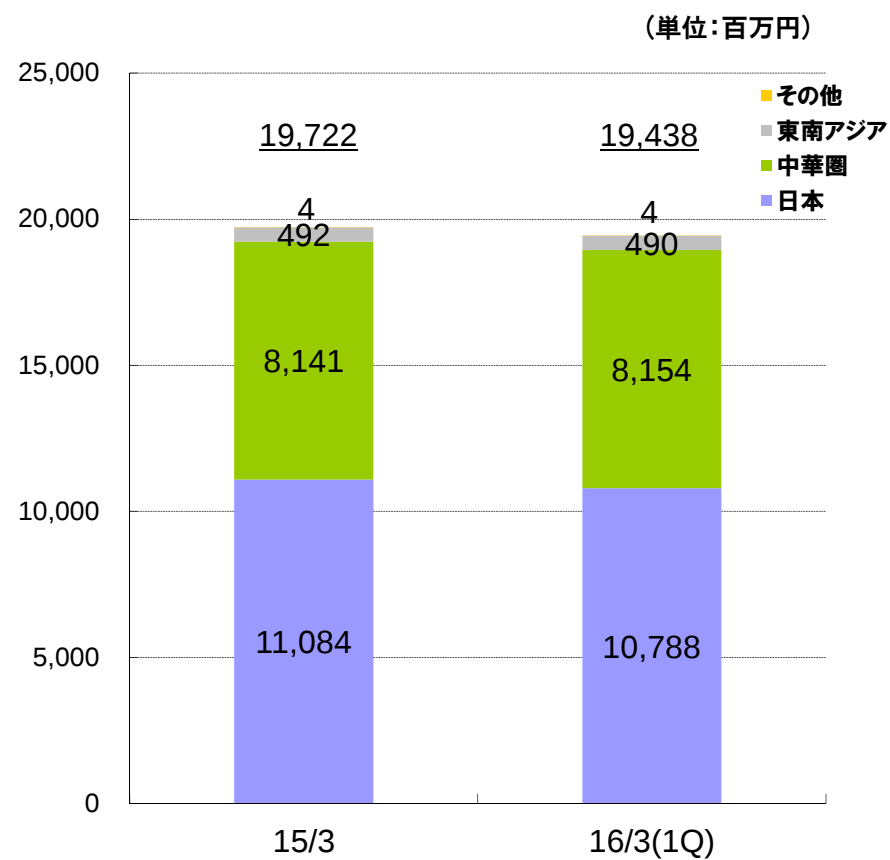
- ✓ 瀋陽市郊外で、老人ホーム運営・介護サービス・リハビリ介護サービスの提供を行う日中合併企業、約1000床の大型施設
- ✓ 中国では高齢化社会を間近に控えるが、高齢者介護を行うための施設・人材・ノウハウが不足
- ✓ 今回の資本提携は、JAICが中国側事業者と日本の介護事業者を仲介し、提携協議に積極的に関与して成立させたもの



投資残高内訳



◆地域別内訳



(自己勘定+ファンド)

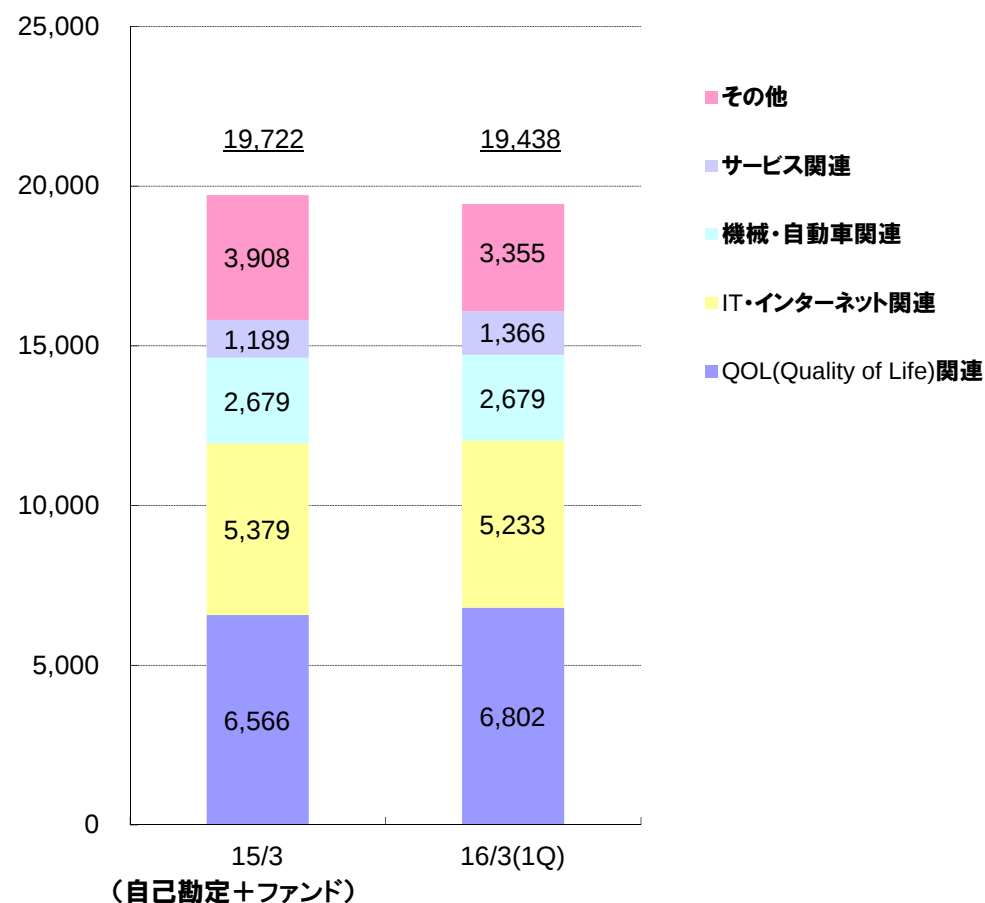
・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。

投資残高内訳 業種別



◆業種別内訳

(単位:百万円)

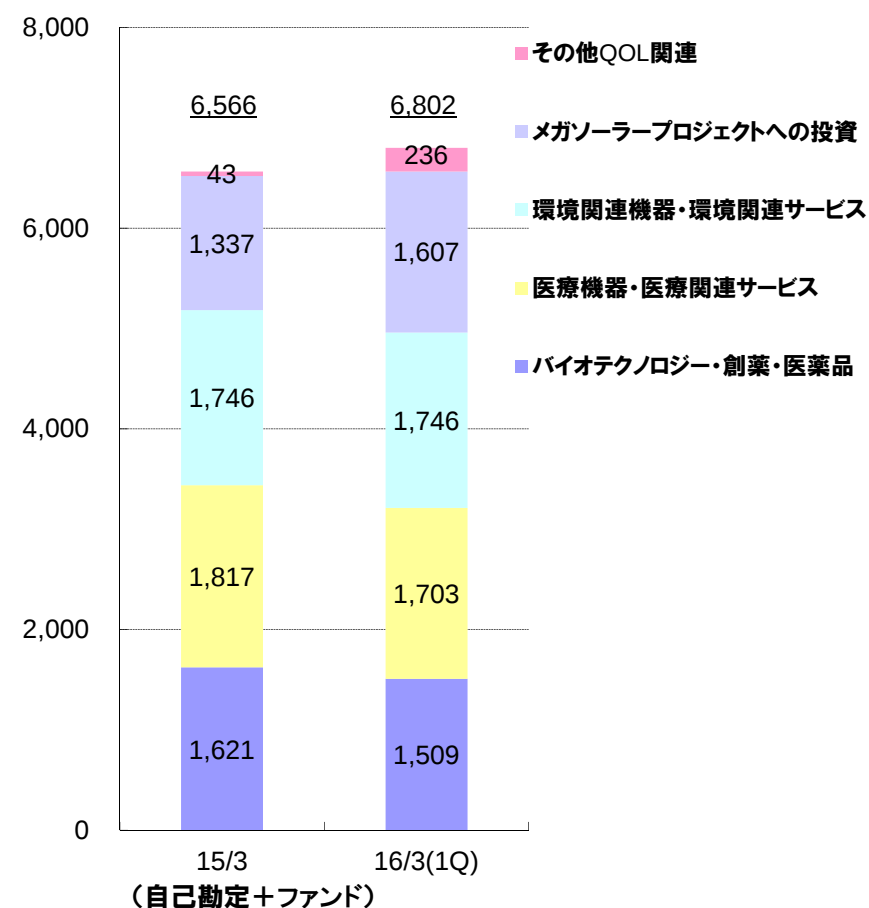


・他社ファンドへの出資持分額は含んでおりません。

・16/3(1Q)より、業種別の区分を変更しております。これに伴い、15/3につきましても、変更後の業種別の区分で表示をしております。

◆QOL(Quality of Life)関連 内訳

(単位:百万円)



営業投資有価証券内訳



◆地域別

(単位: 百万円)

	15/3 従来連結 基準	16/3(1Q) 従来連結 基準
日本	7,803	7,669
中華圏	3,019	3,179
東南アジア	448	448
その他	1	1
小計 ①	11,272	11,298

◆業種別

(単位: 百万円)

	15/3 従来連結 基準	16/3(1Q) 従来連結 基準
QOL (Quality of Life) 関連	3,427	3,744
IT・インターネット関連	3,013	3,057
機械・自動車関連	1,323	1,323
サービス関連	661	1,386
その他	2,845	1,787
小計 ①	11,272	11,298

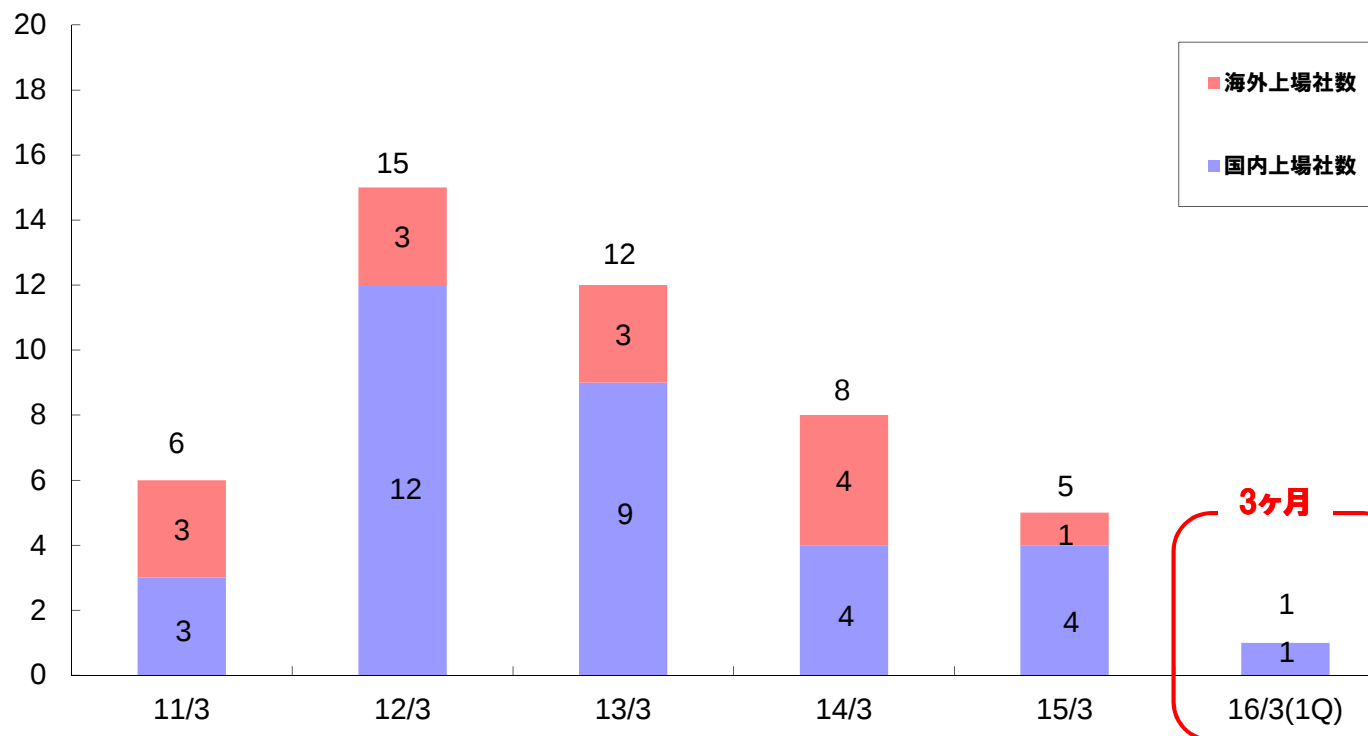
ファンドへの出資 ②	2,831	2,633
子会社からの投資 ③	382	367
時価/為替評価差額等 ④	1,113	1,202
営業投資有価証券残高 ①+②+③+④	15,600	15,501

・ 16/3(1Q)より、業種別の区分を変更しております。これに伴い、15/3につきましても、変更後の業種別の区分で表示をしております。

上場実績



上場社数(単位:社)



初値ベース投資倍率

(単位:倍)

	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3(1Q)
国内	1.9	1.4	1.5	15.2	4.9	1.7
海外	0.6	1.9	3.4	2.2	1.8	-

・新規上場件数には、11/3は1社、14/3は2社、15/3は2社の株式交換等による上場株式取得分を含めております。

なお、初値倍率の計算には株式交換による上場株式取得分は含めておりません。平均初値倍率＝初値時価総額の合計／取得額の合計

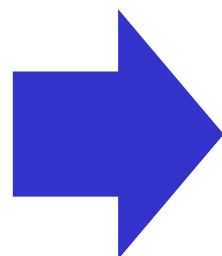
メガソーラープロジェクト開発状況



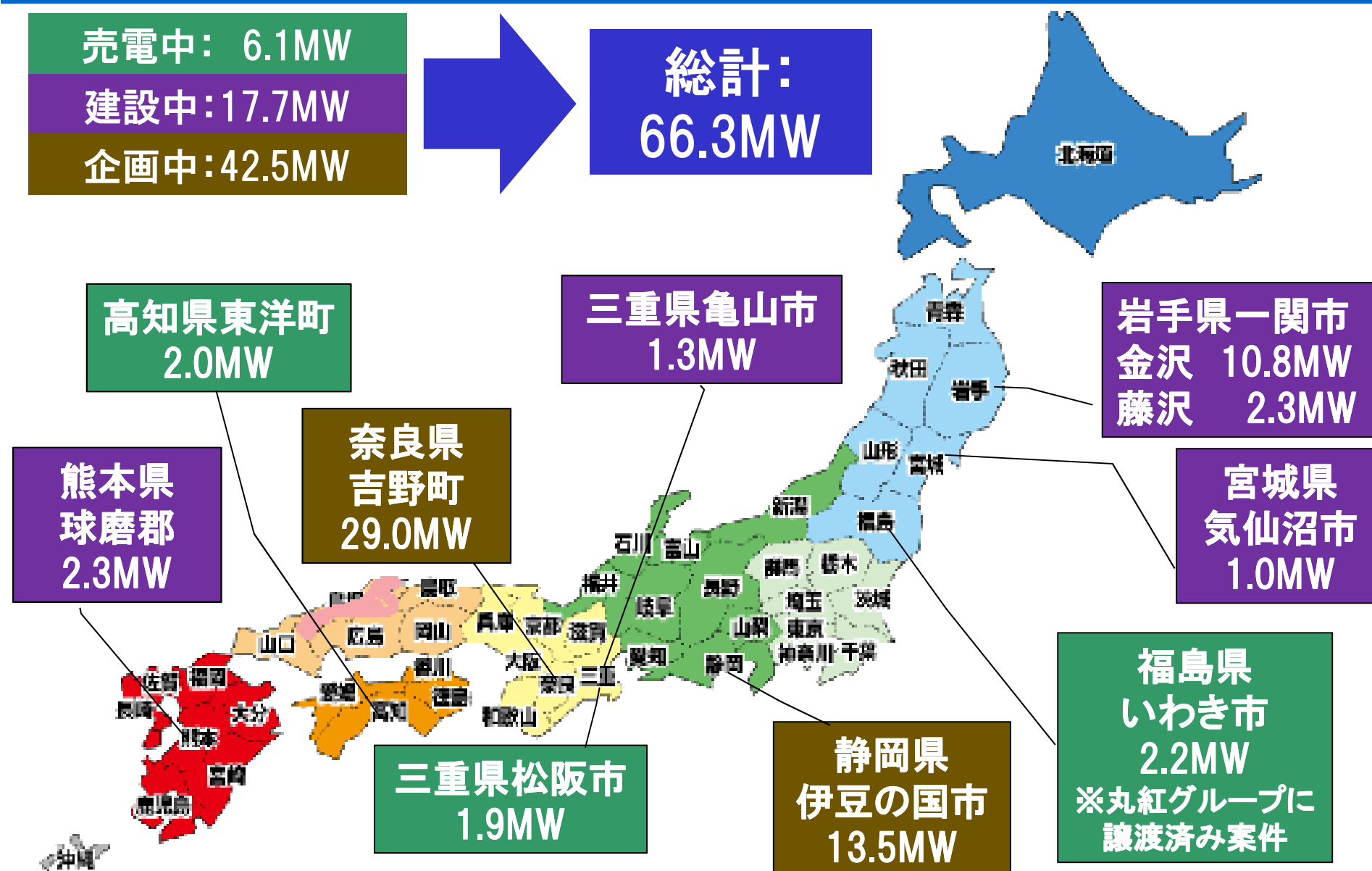
売電中: 6.1MW

建設中: 17.7MW

企画: 42.5MW



総計:
66.3MW



会社概要(2015年6月末現在)

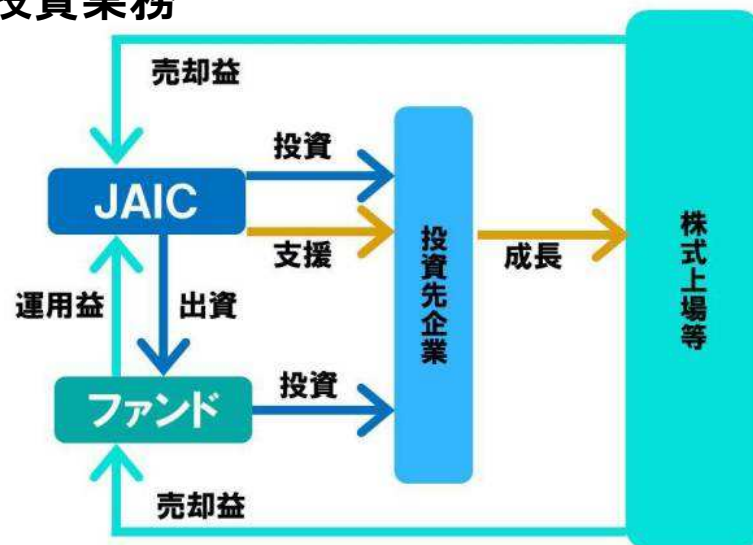


商号	日本アジア投資株式会社（略称）JAIC
本社所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
設立年月日	1981年7月10日
資本金	4,653百万円
株式上場市場	東京証券取引所 市場第一部
従業員数	単体24名／連結44名
事業内容	・投資業務 ・投資事業組合等の管理業務 ・その他関連業務
役員	代表取締役 細窪 政 常務取締役 下村 哲朗 取締役 大森 和徳(監査等委員長) 社外取締役 安川 均 (監査等委員) 社外取締役 沼波 正 (監査等委員)

収益構造



投資業務

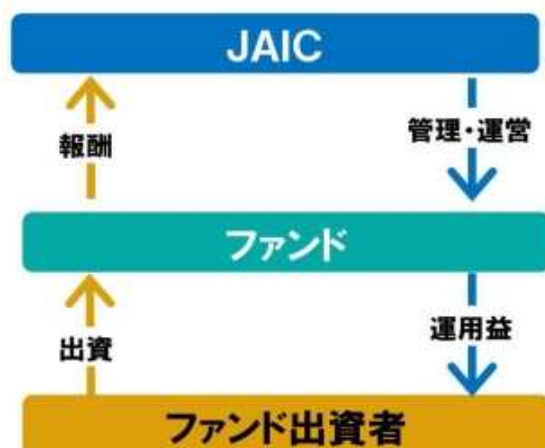


投資資金は、

- ・当社自身の手元資金からの拠出
 - ・ファンドを通じて国内外のファンド出資者から運用を委託された資金
- の2通りがあります

当社の運営するファンドには、当社自身も一部出資しています

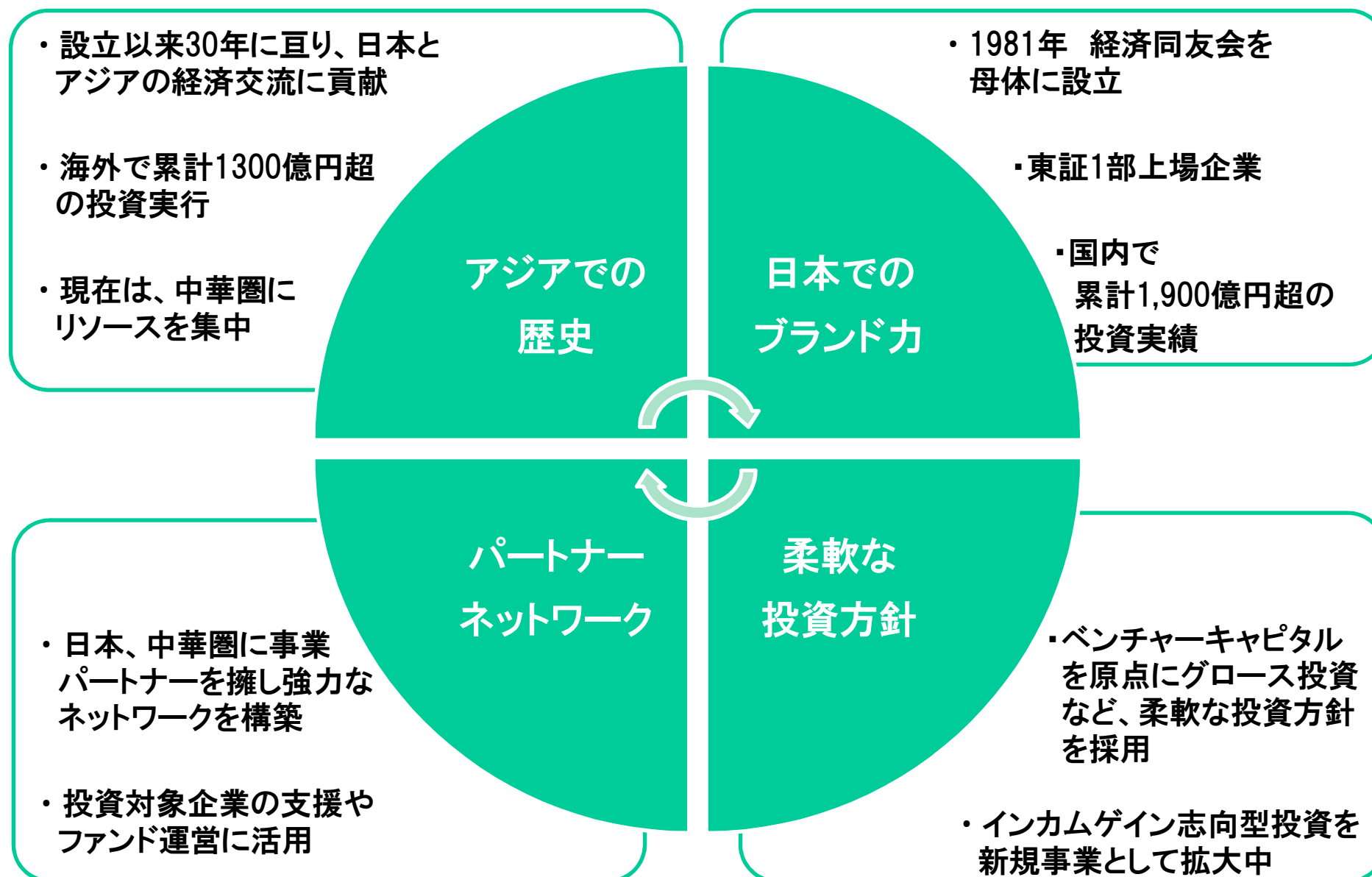
投資事業組合等(ファンド)の管理業務



ファンドの管理業務では、

- ・経常的な管理・運営に対して受領する管理報酬
 - ・ファンドのパフォーマンスに応じて受領する成功報酬
- の2種類の報酬があります

JAICの強み



JAIC

日本アジア投資株式会社

〒101-8570 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 精興竹橋共同ビル

代表 Tel(03)3259-8518 Fax(03)3259-8511

<http://www.jaic-vc.co.jp>

IRに関するお問合せ先:

常務取締役 下村哲朗

管理グループ 岸本・丸山

IRに関するお問合せアドレス: ir@jaic-vc.co.jp

(ご注意)本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の数値は全て連結ベース(ファンド連結基準・従来連結基準、ともにそれぞれ記載)にて表示しております。